



箕輪進修高校 進路指導室

2011. 12. 19

No. 71



## 向上心を持つこと

「もっと良い暮らしをしたい」、「もっとお金を多く手に入れたい」と誰しも思うものです。しかしただそれを望んでいるだけでは何の解決にもなりません。そこで何とかしようと思いきや動かしだそうとした時初めて向上心が生まれてきます。本人が「変わりたい」という強い思いを持たなければ結局何も変わりません。つまり**向上心のないものには何の変化も望めない**のです。

スポーツマンがさらに上を目指し練習に励む。芸術家がさらに良い作品を作ろうと頑張る。技術者がさらに優れたものを作り出そうと努力する。そうした中で色々なものがさらに進歩していくものです。**これでよいと思えばそれ以上の進歩はなくそこで止まってしまいます。**

上を目指し頑張ることは一見すると大変かもしれませんが、本人にとってはそれが生き甲斐ややり甲斐に通ずるものです。向上心を持たず、面倒なことはすべて拒み、現状に甘んじようとすればそれは一見楽です。しかしそうした生活の中には本当の喜びは少ないでしょう。

人間はなぜ好き好んで山登りをしたり、スポーツ選手が苦しい練習に耐えようとするのでしょうか。困難を乗り越え向上心を達成した時の喜びはひとしおです。**若い時は楽なことに流れようとせず、是非向上心を持ちさらに上を目指して欲しい**ものです。世の中が難しくなり、沈滞ムードが漂う時だからこそ、若者が向上心を持つことにより世の中全体のエネルギーが高まって欲しいものです。



## 「水が世界を支配する」

先日上記タイトルの本を図書館から借りて読みました。455 ページもありなかなか読み進めずにはいりましたが何とか制覇しました。ガソリンが今リッター 150 円弱で、以前に比べて大分高くなったと感じますが、実は水も同じくらいの値段です。日本に住んでいると水のありがたさをあまり感じませんが、世界では水道をひねればきれいな水をすぐ口に出来る所はごくわずかです。茶色く濁ったり、ボウフラが浮いているような水を飲まざるを得ないところも有るでしょうし、そもそもそんな水すら手に入らないところも少なくありません。最近世界的に水不足となり、水に関わっての紛争が絶えないのも事実です。しかも人口増加と地球温暖化により世界各地で水不足が深刻になってきています。

中国の黄河という川は現在一年の内河口まで水が達しず干上がってしまうのが何ヶ月にもなるとのこと。温暖化により高山の氷河が溶け、それを源とする世界各地の大河も今後ますます水不足が心配になるとのこと。水不足により耕作できなくなっている耕地も世界各地で増加しています。アフリカや中東では何万年にもわたり地下に溜められてきた地下水を次々に吸い上げ、遠くない将来そうした地下水も枯渇しそうとのこと。地球は水の惑星といわれていますが、これからますます世界的には水不足が深刻になりそうです。確かに海には水は多くありますが、これをもっと効率よく安価に淡水化できなくては、人間の飲料水だけでなく穀物の栽培や家畜の飼育や工業用途等膨大な水の必要などころに使えません。その時人類はどう生き残っていったらよいのでしょうか。

この本を読みあらためて水の大切さを考えさせられました。